護会の窓





伊佐市の課題解決へ向けて

	○議案の内容 ······ P 2	2 ~ P	3
	○質疑・委員会報告 ····· P ⊿	4 ∼ P	6
	○陳情・討論 ······ P 🦪	$7 \sim P$	9
次	○議決結果・賛否の分かれたもの P 1	$0 \sim P$	11
	○一般質問・輝く伊佐のひと P1	$2 \sim P$	17
	○特集・11月議会スケジュール・編集後記 P1	8~P	20

ホームページ https://www.city.isa.kagoshima.jp/politics/gikai/

伊佐市議会

検索

令和フ年

第3回 定例会

8月2日~9月3日

審議された議案の内容

議案第65号 令和フ年度

(第3号)

伊佐市一般会計補正予算

議案の概要

予算額を2億5800万円

増額し、 総額を227億35

00万円に。

主な補正項目・事業内容

)私立保育所運営支援事業

1100万円

物価高騰の中、 栄養バラン

スや量を保った従前どおりの

給食等の実施のため保育所等

に対し一部助成を行う。

農地 農業用施設、林道復

旧事業

4700万円

5月からの豪雨により発生

した農地・農業用施設や林道

等の災害復旧に要する経費。



林道迫尻線災害状況

令和8年4月1日から実施

の1か月に10時間の範囲で保

護者の就労要件を問わず、 生

後6か月から3歳未満までの

未就園児が保育所等を利用で

きる乳児等通園支援事業を行

基準の制定。

う施設整備及び運営に関する

び運営に関する基準を定 等通園支援事業の設備及 める条例の制定について 議案第70号 伊佐市乳児 議案第71号 管理条例の制定について

農道の適切な維持管理に必要 工作物の設置の許可基準等、

な事項の制定。



広域農道

伊佐市農

道

議案第78号 工事 請 負契

約の締結について

について

議案第79号 財 産 の 取 得

約の締結について

議案第8号 工事 請 負契

諮問第1号・諮問第2号

へ権擁護委員候補者の推

薦について

議案の概要

議案の概要

に床面積640平方メートル

の子育て支援センターを建設

するもの。

1億9800万円(税込み)

(税込み)

松永工業株式会社

旧大口南中学校体育館跡地 コン、ソフトウェア等の購入。 児童生徒用タブレットパソ

1706台

1億5818万3388円

パステムソリューションズ株

式会社



左:子ども第三の居場所 右:大口子育て支援センター





議案の概要

現在、

人権擁護委員である

文化会館の受変電設備等の

3億8126万円(税込み)

となることから、蓮池氏につ

年12月31日をもって任期満了

蓮池洋久氏と飯田昭彦氏が本

改修工事。

南電工・

堀園電設工業特定

建設工事共同企業体 いて引き続き、森田英樹氏に

ついては新たな候補者として

推薦するため。



8 月 27 日 本 ·会議 初 日

主な質疑

畑中

香子

議員

の締結について 議案第78号 工事請負契約

ればならない理由は。 畑 初日即決とし しなけ

地方自治法の規定により随意 札まで行ったが不調となり、 合いがあるため初日即決とし の位置や高さについての兼ね される子ども第三の居場所と る必要がある。 ており、なるべく早く契約す ンターは年度内完成を予定し 今回の入札では、再々入 同時期に建設 子育て支援セ

あるのか。 畑 • どのような部屋が

ムやわくわくひろば、赤ちゃ こども課長 ルピナスルー

> 子育て支援拠点事業を行う施積640平方メートルの地域ん広場、相談ルームなど床面 設である。

9 月 12 日 本会議 5 日 目

畑中

通園支援事業の設備及び運営議案第70号 伊佐市乳児等 に関する基準を定める条例の 制定について 主な質疑

畑 者となれるか。 は保育士資格がなくても従事 この事業において

者となることができる。 スなどを受講することで従事 て支援員研修の地域保育コー 有しない従事者について子育 こども課長 保育士資格を

畑 中 保護者の利用料は。

じて単価を設定している。実時間とし、子どもの年齢に応し、子の上限を10 施要綱により規定するが、

> 定している。また減免規定も人1時間当たり300円を予 設ける予定である。

> > 9

月 30

日

本会議

最

終 日

小田原 宏 議員

ついて 財産の取得に

の締結について

議案第8号

主な質疑

庵下

信

議

小田原 随意契約の理由は。

庵

条件付き一般競争

した。 推進しており、 きるためこの端末整備に参加 府県を中心とした共同調達を 学校教育課長 安価に購入で 国は、 都道

落札率について。

入札とされた理由と応札者数、

は。 小田原 1台あたりの金額

ドやタッチペン含め税込み 6万555円である。 学校教育課長 キ | ボ |

文化スポーツ課長

社で96・8パーセントであっ る条件を付した。応札者は2 共同事業体を構成し入札でき 気工事事業者がなかったので 内に単独で受注施行できる電 伊佐市







総務産業委員会審査報告

第 71 号

伊佐市農

市民課

公職選挙



強志委員長

総務産業委員

委員会での採決~ 道管理条例の制定 について 「可決すべきもの」

例制定は。 今回の条

第 74 号

伊佐市職

関する条例の一部

員の育児休業等に

多くなってきたため。 目的ではない利用が 林務耕地課 営農

庵下信 星野元興 浩

村岡強志 中村浩久 有郷豊喜

第 69 号

令和フ年度

伊佐市水道事業

会計補正予算

(第1号)

第 73 号 定について 改正する条例の制 挙運動用ポスター 会議員又は伊佐市 運動用ビラ及び選 の使用並びに選挙 選挙運動用自動車 長の選挙における する条例の一部を の作成の公営に関 伊佐市議

委員会での採決~

可決すべきもの」

委員会での採決~ 「可決すべきもの」

例の制定について

部を改正する条

措置の改正が行われ

地方財政

予算は。

この補正

たため。

った理由は。 改正にな 委員会での採決~ 「可決すべきもの」

委

の改正は。 この条例

な働き方を選択でき 則の改正に準じ柔軟 人事院規

正するもの。

より条例の一部を改 正する政令の施行に 法施行令の一部を改

るよう支援するため 所要の改正をおこな

例の制定について 供に関する条例の 特定個人情報の提 人番号の利用及び 部を改正する条 伊佐市個

妥員会での採決~

制定について を改正する条例の

「可決すべきもの.

委員会での採決~ 可決すべきもの」

織体制は。

制定後の職員数や組

この条例

の改正は。 この条例

障が出ないよう対応

業務に支

していく。

第 75 号

伊佐市職

員の勤務時間、休暇

等に関する条例の

定 づき情報を的確に特 庁が示す仕様書に基 管理出来る。 デジタル

文教厚生委員

小田原宏 岩元努 福本千枝子 緒方重則 畑中香子 森田幸一 楠元彩子 武本進一

第 67 号 令和フ年度 業特別会計 伊佐市介護保険事 補正予算(第1号)

委員会での採決~ 可決すべきもの」

は。 県内で一 番低い要因 保険料が

が、それは市独自の 率が低いことによる

文教厚生委員会審査報告

介護予防事業により

ということである。 元気な高齢者が多い



子委員長

畑中

第 70 号

いて る条例の制定につ 関する基準を定め の設備及び運営に 児等通園支援事業 伊佐市乳

委員会での採決~ 「可決すべきもの」

と「余裕活用型」に るのか。「一般型」 は、 ついて。1人の乳児 に対する職員配置の 保育士資格がい この事業

る形で、「余裕活用 とは別に定員を設け とは保育所等の定員 ること。「一般型」 て支援員研修を受け 資格については子育 こども課 は保育所の定員 保育士

を活用する。 置については乳児3 上である。 未満の幼児6人に対 また満1歳から3歳 人に対して1人以上、 して従事者が1人以 に達していない部分 職員配



第 83 号 険事業特別会計歳 令和6年度 入歳出決算認定に 伊佐市国民健康保

委員会での採決~

円減となった理由は。 費が2億3000万 保険給付

者の方に200人程 年国保から後期高齢 数の減少である。 被保険者 毎

> 7 出決算認定につい 業特別会計歳入歳 伊佐市介護保険事 令和6年度 第 84 号

委員会での採決~ 認定

費用助成について価 齢者の家族に対する GPS探知機の購入 実績は。 認知症高

助成する。 知機を購入した際に ら3万円であり、探 は本体価格2万円か 上限を1万円として 長寿介護課 価格

実績は令和5年度1 である。 令和6年度0件



般会計予算決算委員 議長を除く全議員

第 65 号 伊佐市一般会計補 令和フ年度 正予算(第3号)

委員会での採決~ 「可決すべきもの

が、 ョンはないのか。 繕費が掛かっている 局熊荘はたびたび修 中長期的なビジ 大口温泉

を続ける計画である。 現段階では維持修繕 施設管理計画では、 保健事業と介護予防 との一体的実施事業 高齢者の 公共

が図られる。

留外国人の住居地届 の端末は特殊なのか。 である。 出等に対応する端末 中長期在 備品購入

費は、 するものなのか。 に取り組む地域に 集約化を新規 農業振興

とは何か。 保健課が

般会計予算決算委員会審査報告



部分と介護の部分を 健康寿命を延伸して 合わせて、 緒になって、保健の 主に長寿介護課と一 いく事業である。 高齢者の

か。 の購入費用は、老朽 何か新しい物の購入 化による買い替えか、 パソコン

事務と時間の効率化 を導入することで、 書支払報告書を手入 ャンできるパソコン 力していたが、スキ 給与報告

り組む地域で、 加が見込まれるため の増加と配当額の増 に増額する。 新規に 面積 取

委員会での採決~ 令和6年度 入歳出決算認定に 伊佐市一般会計歳 可決すべきもの」

含まれているのか。 設工事請負費の中に、 ふれあいセンターも ふれあい 新庁舎建

大きな事故もなくあ 効果について伺う。 王返納されており、 は138人の方が自 運転免許自主返納の センターの工事費を 含めた金額である。 高齢者の 令和6年

いると思う。 移住・

み替え促進

事業補助

住

6年度の実績は、 金の実績は。 新築 令和

が10件、増改築が2件 うなっているのか。 委託費の委託内容はど み袋管理及び配送業務 の合計32件である。 市指定ご

第 82 号

ある。41件、市外が42件で年度の実績は市内が 支援事業の申請件数は。 業所に委託している。 就労継続支援B型事 障害福祉サービスの 法人の3事業者で、 配送委託は社会福祉 しども課 地域産科

分を優先的に採択し 灯や防災に関する部 からとし、 た危険性の高いもの り整備事業の選定は。 特に防犯 緊急性ま むらづく

の採択を求め る陳情書

)委員会における審査の結果

情とは、 基 当分の間は願意 本的に採択 議会とし 不

える。

めた論点整理が重要であると考

採択に賛成するもの。

委員会の判断を尊重

旨

ことは可能である。 このたびの陳情は、 早期 実現

議会の えるものである。 者の認定申請や訴訟等につい 病 は解決が見えず、 の早期解決を望む 関係各位の協力のもと、 範疇 (はんちゅう) その判断は を

本会議における討論

成 星 野

文教厚生

を実現することが不可能な場合 理解できるが、 採択を決するもので、 などに便宜的に趣旨採択とする てはその願意については十分に 陳

る。 が不可能な願意ではなく、 る願意であり、 は賛同できるとの結論が出て かつ委員会においてその趣旨に 採択すべきであ なお

水俣市

伊佐市大口

中岡豊喜

水俣病不知火患者会

会長 岩﨑 明男

昨年5月1日、水俣病犠牲者慰霊後の環境大臣と被害者との懇談の場で被害者の発言中に突然マイクが遮断さ れるという事態が起こりました。この問題は、国会でも取り上げられ、「国は、水俣病被害者の声に真摯に向き

水俣病被害者たちが救済を求めているノーモア・ミナマタ第2次訴訟は、2023年9月27日、大阪地方裁判所

が128名全員を水俣病と認め、2024年3月22日、熊本地方裁判所が144名のうち25名を水俣病と認め(ただし 除斥期間を経過として請求は棄却)、同年4月18日、新潟地方裁判所が(公健法で認定された2名を除く)45名

のうち26名を水俣病と認める判決を言い渡し、東京地方裁判所でも訴訟が継続しています。上記三地裁の判決は、

ノーモア・ミナマタ第2次国賠訴訟も提訴から11年が経過し、約1,700名原告のうち300名ほどがすでに亡く

これ以上訴訟の継続によって救済を遅らせることは、被害者たちに二重三重の苦しみを強いるものであり、人

水俣病の早期解決は、国政にとっての最重要課題であり、被害者たちが高齢化する中で一刻の猶予もありませ

地方自治法第99条の規定にもとづき、水俣病被害者を救済し、水俣病問題の早期解決を国に要望する意見書

道上決して許せるものでなく、一日も早く水俣病被害者を救済していくことが求められています。

国は、この問題を真摯に受け止め、水俣病問題を解決するために早期に動き出すべきときです。

付 託

委員会

提

出

者

水俣病の早期解決を国へ要望する意見書の採択を

合い、水俣病問題を早期に解決すべきだ」という国民の声が大きく広がっています。

現行の水俣病被害者救済制度では救済されない被害者の存在を明らかにしました。

水俣病も公式確認されてから、70年という長い年月が経過しようとしています。

つきましては、次の陳情事項について審議、採択いただきますようお願い致します。

挙げられたが、 書の齟齬(そご)という理由 趣旨採択の理由として、 意見書の文言に 意見

陳情番号

年月日

理

名

〈陳情の趣旨〉

【陳情趣旨】

【陳情事項】

当たらない。

ばよい話であり、

その理由には

を提出してください

ついては、

議会にて再検討

ずれ

赍

件

陳情第4号

令和7年8月21日

求める陳情書

なり、平均年齢も75歳を超えています。

一文教厚生委員会審 趣旨採択とすべきもの」

元興 議 員

らないよう、

その思い

(陳情)

が

無駄に

な

動

向を見極め、

市の対応などを含 しっかりと国の うとしている。

70年という長い年月が経過しよ

水俣病は公式確認されてから

趣旨採択

緒方 重 則 議

一方で被害 水俣 市

趣旨採択

岩元 努 議

成 畑中 香子 議員

はない。いう内容で、市に認定をせよとか損害賠償を求めるという問題でいう内容で、市に認定をせよとか損害賠償を求めるという問題で本陳情は、国に早期解決を求めるよう市が声を挙げてほしいと

本市でもほとんどの方が苦しみながら亡くなられている。 水俣病公式確認から70年経ち、高齢化が進み一刻の猶予もない。

を挙げるのは当然ではないかと思う。うことを鑑みて、国のほうに早急に解決をしてほしいということー刻も早い解決が望まれており、本市に被害者がおられるとい

|採決の結果 | 趣旨採択

(趣旨採択)小田原・有郷・楠元・奥・武本・岩元・今村・森田(賛 成)中村・村岡・星野・庵下・畑中議員

趣旨採択とは?

ることがあります。便宜的に「趣旨には賛同である」という意味で「趣旨採択」とす理解できるが、採択とすることには問題があると考える場合等に、「不採択」の2種類ですが、議会として請願・陳情の願意は十分請願・陳情に対する議会の意思決定は、基本的には「採択」か

討論

が自分の意見を述べることの立場で、発言したい議員議案について、反対・賛成

定について関する基準を定める条例の制園支援事業の設備及び運営に議案第70号 伊佐市乳児等通

区 対 一畑中 香子 議員

大きい。

、8時間から9時間による保育では子どもの負担がの安全が確実に守られるのかとの一方のがある。人見知りの始まる時期に慣れない場所や大人の研修を受けるだけでは子どものがとされ、8時間から9時間よいとされ、8時間から9時間はある保育では子どものがある。

質 成 一緒方 重則 議員

はないか。

はないか。

はないか。

はないか。

はないか。

はないか。

はないか。

はないか。

はないか。

決算認定について 伊佐市一般会計歳入歳出議案第2号 令和6年度

反 対 畑中 香子議員

されないまま進められた。を助ける市独自の施策が付されたのた。新庁舎関連費用についてのた。新庁舎関連費用についてのた。新庁舎関連費用についてのが、明価高騰の中、市民の暮らしかのではないまま進められた。

質 成一森田幸一議員

施策を着実に進められている。
をしつかりと確保された。また
実質公債費比率も9.1パーセ
実質公債費比率も9.1パーセ
である。予算を有効かつ適切に
ずある。予算を有効かつ適切に
すがし、市民の暮らしに必要な
すがし、市民の暮らしに必要な
すがし、市民の暮らしに必要な
まだ
実質収支比率は6.4パーセ

計歳入歳出夬筆以下, 作用国民健康保険事業特別会

畑中 香子 議員

がなされなかった。 り起こしや認定につなげる施策 べきである。水俣病罹患者の掘 国に対して適切に負担を求める 保険税は支払える額とするため 般会計から繰り入れを行い、 国保は社会保障の制度であり、

成 森田 幸一議員

険者の減少であり、不能欠損 9・9パーセントの要因は被保 分である。収納努力も認められ、 は法令に基づくやむを得ない処 である。 本決算は適切に執行されたもの 歳入の減少、 歳出の執行率

> 計歳入歳出決算認定について 議案第8号 特別会計予算 伊佐市後期高齢者医療特別会 令和6年度

令和6年度は保険料の値上げが 引き上げとなる問題のある制度。 持するため、改定のたびに料金 りやすい高齢者だけで制度を維 切り離す保険制度で、 あった。 国保から75歳以上の高齢者を 病気にな

成 森田 幸一議員

金 図られている。 である。制度の安定的な運営が によるものでやむを得ない措置 出である。歳入は保険料、繰越 は法の規定に基づく時効の成立 いる。不能欠損12万5280円 必要な財源が各自に確保されて 付金など制度運営に不可欠な支 寿健診業務委託料や広域連合納 歳出5億4160万円は、 諸収入、一般会計繰越金で 長











議決結果一覧表

議案番号	件名	議決結果
65	令和7年度伊佐市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
66	令和7年度伊佐市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
67	令和7年度伊佐市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
68	令和7年度伊佐市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
69	令和7年度伊佐市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
70	伊佐市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の 制定について	原案可決
71	伊佐市農道管理条例の制定について	原案可決
72	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
73	伊佐市議会議員又は伊佐市長の選挙における選挙運動用自動車の使用並びに選挙運動用ビラ及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
74	伊佐市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
75	伊佐市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制 定について	原案可決
76	伊佐市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
77	伊佐市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改 正する条例の制定について	原案可決
78	工事請負契約の締結について	原案可決
79	財産の取得について	原案可決
80	令和6年度伊佐市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
81	令和6年度大口地方卸売市場管理組合歳入歳出決算認定について	認定
82	令和6年度伊佐市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
83	令和6年度伊佐市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
84	令和6年度伊佐市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
85	令和6年度伊佐市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
86	令和6年度伊佐市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
87	令和6年度水道事業会計決算認定について	認定
88	令和6年度伊佐市農業集落排水事業会計決算認定について	認定
89	工事請負契約の締結について	原案可決
諮問1・2	人権擁護委員候補者の推薦について	適任
陳情4	水俣病の早期解決を国へ要望する意見書の採決を求める陳情書	趣旨採択

9月議会での議案等25件の中で、賛成と反対に分かれたもの

		1			ı	1		1	1		ı	1		1		1	
議		小田原	有郷	楠元	中村	奥	村岡	星野	庵下	武本	岩元	今村	森田田	緒方	畑中	福本千	
議案番号	議案	宏	豊喜	彩子	浩久	浩	強志	元興	信	進一	努	謙作	幸一	重則	香子	- 枝 子	
70	伊佐市乳幼児等通園 支援事業の設備及び 運営に関する基準を 定める条例の制定に ついて	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	※議長の	○は賛成、
82	令和6年度 伊佐市 一般会計歳入歳出決 算認定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	ため賛成	●は反対
83	令和6年度 伊佐市 国民健康保険事業特 別会計歳入歳出決算 認定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	・反対	ペ、△は趣旨採択
86	令和6年度 伊佐市 後期高齢者医療特別 会計歳入歳出決算認 定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	には参加しない	採択
陳 情 4	水俣病の早期解決を 国へ要望する意見書 の採択を求める陳情 書	\triangle		\triangle	0	\triangle	0	0	0	\triangle	\triangle	\triangle	\triangle	\triangle	0		

報告第6号 伊佐市健全化判断比率

令和6年度

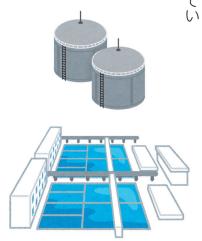
本会議で報告されたもの

報告第7号 伊佐市資金不足比率 令和6年度

一報告の内容

比率」は償還に充当可能な財 を超えていない。「将来負担 セントで「早期健全化基準」 質公債費比率」は9・1パー 実質赤字比率」は赤字額がな 算定されなかった。 源が将来負担額を上回るため いため算定されなかった。「実 「実質赤字比率」 及び「連結 令和6年度決算における

る。 健全な財政運営となってい



一報告の内容

不足額が生じておらず、資金 不足比率は算定されなかった。 水事業会計」はいずれも資金 事業会計」及び「農業集落排 本市の公営企業である「水道 令和6年度決算における、



整備を - クゴルフ場トイ /検討をする 森田

進事業で今後検討をし 省のかわまちづくり推 設が出来ている。国交 方のご協力で立派な施

残るが、整備は出来な 悪く水たまりが長時間 人は雨が続くと排水が

場は、年間を通じて健 齢者は不自由であるが 河川敷地のコースには 康づくりや交流の場と トイレの整備は出来な 問 菱刈パークゴルフ トイレが無く、特に高 して活用されているが

菱刈の先人の皆様

問交流館東側のコー

|排水状況を確認し

ながら、最適な方法を

検討する。

ントの現状と対策に カスタマーハラスメ

は。

言を頂き、職員の心の ケアをリーダーシップ

どの程度あるのか。 態度を受けた事例は、 題となっている。本市 において、このような 理不尽な言動が社会問 行政等で過剰な要求や 問近年、民間企業や

和3年に1件ある。 る。警察への通報は令 長時間に及ぶ電話があ 等が認められない事柄、 する要求や行政に過失 容と関係ない事柄に対 行政サービスの内

専門的な方の指導・助 あると考えるが、対策 る対策を講じる必要が 問今後、実効性のあ 鹿児島県警0Bの

議員

を取りながら対応する。 縮減及び効率性 があ はないか

していく



菱刈パークゴルフ場

が「伊佐市公共施設等 上が168か所程ある 100平方メートル以 共建築物の延べ床面積 下水道、公園を除く公 道路、橋梁、上・

> のか伺う。 活用の検討はなかった との情報があったが、 度の交付税措置を行う 施設の解体等に半額程

理計画及び個別施設計 等適正管理推進事業債 画に基づく施設の除却 に充てられる公共施設 公共施設等総合管

10年の節目を来年度迎 える現在の取組状況を 総合管理計画」 の 1 期

に対し交付税措置があ

(市債) の元利償還金

財政負担の軽減、最適 実施方針に変更はない。 る。当初の基本方針、 合・長寿命化を行い、 な視点で更新・統廃 や需要の変化を長期的 な配置をする必要があ 答 公共施設等の利用

重則 施設への機能移転、施 保健関係倉庫は他の

を伺う。

なると考える。 できない。解体につい いと施設の総量は縮減 合などの手法を取らな 設の除却を検討。統廃 問一今年度、総務省が ては優先度合いは低く

> 等の交付金、 籴 くことになる。 り、活用を検討してい の増額についての考え 画等の改訂の結果によ る。今後、個別施設計 問 交付金・補助金について 自治体活性化交付 各団体やグループ 補助金等

め、市からお願いして に検討していない。団 現時点では改定等は特 ションの管理などを含 誌の配布やごみステー 金は事務の報償、広報 いることへの交付金で 自治体活性化交付

性などを定期的に検証 平成26年度に策定した や補助額等の適正化を し継続、廃止等の検討 公平性、効率性、有効 指針」に基づき妥当性、 び補助金については、 体・個人への交付金及 「伊佐市補助金見直し

談者に対して、

相談窓

山やワンストップの支

は減少傾向に転じてい

市において高齢者人口

と仕事の両立に悩む相 いない段階からの介護

15年後に迫る中、

伊佐

介護認定を受けて

ジュニア世代が65歳以

以上となり、

また団塊

上となる2040年も

代の全ての方々が75歳

本年度、

団塊の世

防止する観点から、将

来の見通しと対応策を

中で今後の介護離職を

問

少子高齢化が進む

般質問

護離職を防止するには

相談体制の強化と充実に努める



現在、

市内の幾つ

援体制はどうなってい

るのか伺う。

かの医療機関には地域

ビスを一緒になって検 け、ご家庭の状況を踏 の提供に繋げている。 できるような介護サー まえた上で仕事を継続 介護と仕事の両立に向 な医療・介護サービス の退院後における円滑 る。地域連携室の相談 連携室が設置されてい どと連携して患者さん 介護福祉施設、行政な 他の医療機関や

検討していく。 事業所支援も継続して する新たな支援策など 援事業の継続やICT ている。必要な介護サ を活用した業務改善に ービスを必要とするタ に推移すると推計され は今後10年近く横ばい 高まる75歳以上の人口

伊佐市が独自で行って ことが介護離職者の防 より、人材不足に対応 いる介護人材確保等支 止にもつながる。現在、 イミングで提供できる

るが、要介護リスクが

化を進める

楠元

議員

市長/災害時の支援に関し、

強

クなどはされているか。 整備され、数のチェッ の備品などはしっかり 問伊佐市の災害対応

今年度はテント式パー ド、ベッドマットを購 テーションや簡易ベッ を想定し保有している。 着するまでの概ね3日 外部から救援物資が到 ついては、災害発生後 災害対応の備品に 避難者約500人

を進める予定である。 る備品について、整備 今後も必要と思われ

> るか。 が中心となり動いてい 問災害時は、どの課

等を共有しながら連携 消防対策部などと情報 対策部・建設対策部・ 部·農林対策部·商工 民生対策部・衛生対策 でいる。総務対策部・ 課が指導して取り組ん 組は伊佐市地域防災計 した取組を実施してい 画を所管している総務 災害に関しての取

果は。

るなど運営のご支援・ 動の周知と啓発の協力 平成27年度に各高校や ご協力をいただいてい ぼり旗を立ててくださ それぞれの敷地内にの のお願いをしている。 佐さわやかあいさつ運 やポスターを持って伊 企業などへ、のぼり旗 働きかけについては、 高校や各企業への



伊佐市のあいさつ運 について

ることの検討を、と提 校や各企業に働きかけ していたが検討の結 あいさつ運動を高

強化を 8050問題

を進める 币長/就労支援、 居場所づくり

星野 元興 議員





充実を 外国人就労者の支援

態把握を行っているの

市はどのような実 8050問題に対

問

援を行っているのか。 るよう、どのような支 者が安心して生活でき 問 市内の外国人労働

サポートをしている。 業も進めている。 地域とつながる交流事 相談の場を設け、 や役所で困らないよう 日本語学習や生活 病院

期対応につなげている。 機関と情報共有し、早 を把握している。関係 訪問支援を通じて状況

ひきこもり相談や

考えは。

相談窓口の充実に

就労支援や居場

の強化について、

市の

問将来的な支援体制

生の取組が広がってい るが、本市の今後の方 問他市では多文化共

進する。 図り、多文化共生を推 制や相談窓口の充実を が共に暮らせる環境づ くりを進める。通訳体 外国人と地域住民

識

宏 議員

尹佐

小田原 てもらえないか。

伊佐を見た場合は、 鹿児島県の視点で

野インター上り線に 方面」と書かれた案内 めてもらうために、栗 佐の地理的な認識を高 標識(看板)を設置し 「伊佐」 または 「伊佐 鹿児島県内での伊

望したい。 できないかを同社に要 形で伊佐の案内表示が 理している。何らかの 高速道路株式会社が管 標識については西日本 高速道路内の案内

要望活動をしっかりとやっていく

ら水俣インター下り線 らの視点で伊佐を見た が伊佐への最寄りイン 場合は、九州道なら人 ましいが、北部九州か り線に「伊佐」または または「伊佐方面」と ターとなる。これらの 吉球磨スマートインタ た標識を立てるのが望 州道の栗野インター上 インターにも「伊佐」 一下り線、 「伊佐方面」と書かれ 南九州道な

> の考え方は。 想的だと思うが執行部 置していただくのが理

たいと考えている。 に運動を展開していき 入れていただけるよう 地に伊佐の案内標識を ターとなる点からも各 インターが最寄りイン 宮崎県側からはえびの バイパスが完成すれば いる。熊本県側や真幸 が大事であると考えて をしていくということ 致団結して伊佐のPR 執行部と議会、

【その他の質問】

場交差点までの、 の撤去について。 元町交差点から諏訪馬 国道268号線の



せる仕組みを整える。 連携し、安心して暮ら 域や医療・福祉機関と 所づくりを進める。地 219人と同数目標値

また認定農業者数は 額目標となった要因は。

であるが算出方法は。

問

農業総生産額が減

般質問

を 問

次伊佐市総合振興計

様々な取組を推 ている 進し

浩

219人を保持するこ 数は高齢化が進む中で 抑えることを目標値と 少など現実を見据えた 生産者・生産面積の減 とを目標値としている。 中で減少幅を最小限に を半分に抑えることや して設定。認定農業者

が、どのような推進を 活用を推進するとある 化・集約化、農地の利 地を担い手への集積 動を通じ離農者等の農 されてきたのか。 地域の話し合い活

間の話し合いや農業委 地域では厳しい状況に は異なり、特に中山間 進委員の活動により進 員·農地利用最適化推 い手への集積は関係者 ていく必要がある。担 んでいるが、ほ場条件 せて臨機応変に対応し 化は地域の実情に合わ 農地の集積・ 集約

用いて算出。 村別農業産出額推計を 農林水産省の市町 年減少率 問

機関の意見をいただき、 とし、13地区を計画区 ジに掲載している。 定している。策定した 業者ごとに色付けした 説明会、農地農業関係 域として意見交換会や 計画は市のホームペー 目標地図を添付して策 農地利用の将来像を農 | 令和6年末を期限

なっているのか。 た面積は何%ぐらいに 問 現在の色付けされ

53・5パーセントにな けされているところに 10年後の耕作者が色付 2050ヘクタールが なり、割合としては クタールのうち 全体面積3834

地域計画について

績や公表など進捗状況 地域計画の取組実

育施設が6か所、 答 公園が27か所、

理をしている。 設の利用状況に応じ管 は週1回から2回、 は毎日、体育施設など 滝公園や指定管理施設

紙面を掲示した所もあ 悪いトイレはなかった。 見たが特に利用状況の や注意点を手書きした 一部には清掃の記録簿 利用上の啓発やマ

が市で長 啓発に努めたい トイレ利用の留意点につ

議員

潔に利用されていない 公衆トイレの中には清 見えると言われるが、 の家の姿勢や価値観が と管理体制は。 を聞いた。設置個所数 トイレがあるとの意見 問トイレを見ればそ

以外が3か所。曽木の それ体 施

問 数か所のトイレを

> をしてはどうか。 統一的な紙面の掲示等 ナーについて明示した

わけではない。啓発とマ 注意点等の掲示がある る担当課と検討したい。 について管理をしてい ナー等の統一した掲示 全てに、利用上の

交流人口の拡大で活性化

等を通じ交流人口を増 きないか。 長や宿泊者の拡大はで を示して滞在時間の延 やすモデル周遊ルート 問 観光地やイベント

きればと思う。モデル を提案できるようにS NS等を通じて発信で いろいろな選択肢

> が多様化する中で幾つ ないが、訪問者の目的 可能だと思う。 かルートを示すことは ルートの検討はしてい

づけを行い健康づくり 体が一体となり、リフ 川内川流域の自治 考えはないか。 流人口の拡大を目指 をコンセプトにした交 レッシュロードの位置

ドを
アか所に整備して 環境整備には至ってい おり、さつま町とサイ ない。サイクルスタン っているが、具体的な デルルートの一つにな ことにしている。 について検討を始める クルツーリズムの活用 ムについては、県のモ | サイクルツーリズ

の対応は 国のコ メ政策に市

能な状況を守る 市長/伊佐の農業を守り持続可

中村 浩久 議員



豊喜



能支払交付金を活用し 策、中山間地域等直接 協力による鳥獣被害対 て現状では、猟友会の している。 作放棄地の発生を防止 位で維持管理をして耕 て非農家も含め集落単 支払交付金、多面的機

どれくらいか。

とのことだが、伊佐市

して付加価値を上げる

の耕作放棄地の面積は

地を減らし農地を集約 増産をする、耕作放棄 問

国は、主食用米の

を抑制する手だてとし

ると、再生可能なもの

と再生不可能なものに

農地利用状況調査によ

農業委員会による

の状況は。 うが、転作作物と面積 食用米に変わったと思 上がり作付け作物が主 問主食用米の価格が

飼料用稲は108へク 営農計画書では、 53ヘクタールの減少、 が102ヘクタールで 農業再生協議会の 大豆

るか。

耕作放棄地の発生

を防ぐ施策や対策はあ 問耕作放棄地の発生 ている。

クタールで毎年増加し 可能な面積は42・6~ 分類されており再生不

> の減少である。 は変わらず35ヘクター タールで101ヘクタ タールで2ヘクタール ル、加工用米は19ヘク 、クタールで234へ -ルの減少、重点野菜 主食用米は2507

今後も作付面積や価格 クタール増加している。 を注視していく。



畜産農家 補助

畜産農家の意見を聞きながら考 市長/ いく

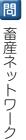
有郷

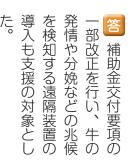
合わせの件数は。 問今回の助成事業等 に対して、申請や問い

それぞれ2件である。 ついては申請、相談が 答新たな機械装置に



農政課として新た





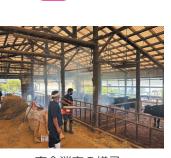
は。

課としての支援や協力 り組んでいるが、農政 が新たな牛舎消毒に取

化、コスト面でも取り 性の向上、作業の効率 ことでの生産性・収益 減、発情を見逃さない 実施した。 組みやすいスマート農 として、分娩事故の軽 向にある中で飼養頭数 業であることなどから を維持するための施策 化等畜産農家が減少傾 改正の経緯は、高齢

班に別れ3日間実施. 申し込みがあり4作業 を行った。合計80件の 員として連携した取組

農政課畜産係も構成委 の消毒作業が実施され 活動の一貫として牛舎 をされている。今回 などの目標を掲げ活動 料確保対策、所得向 育成技術向上、自給飼



畜舎消毒の様子

畜疾病防疫対策や子生

地研修などを通して家 が再結成された。先進 いた畜産ネットワーク 答話動を休止されて 市民の命を守る対策と 問災害級の暑さから

ができるのは「利害関

関係者と一緒にゴルフ

え方を示したが、利害

反に当らない」との考

ンペ参加は倫理規定違

あるので、

線引きは難

ど季節に応じてたくさ

や富ヶ丘のスズランな

係者が参加することを

高齢者宅等にク

一般質問

猛暑から市民を守る対策を

市内10か所の郵便局と協定を締結した

香子 議員 畑中



の費用助成や電気代へ

ーラーを設置するため

想定しておらず結果的

の補助を行うべきでは

み」に限られている。

に一緒になった場合の

フコンペに建設業者が 建設業組合主催のゴル

参加することを想定し

クーラー設置費用

ていなかったのか。

はない。 などの助成を行う考え

開設するべきでは。 設状況は。シェルター を増やし、 リングシェルターの開 問市内2か所のクー 期間中毎日

内10か所の郵便局と協 設は0回である。 発令がなかったため開 定を締結したところで 熱中症アラートの

問題がないことを確認 回るメンバーについて う人は参加していない てもほとんど社長とい して回った。 かった。自分と一緒に 建設業組合であっ

るのか。 員がこのようなゴルフ 総務課長は参加を事前 たらどのように判断す コンペに参加するとし に知っていたのか。職 問 倫理監督者である

告する義務はない。 規定であり、 害関係者は一市民でも 倫理規定は職員の 市長が報 利

業組合主催のゴルフコ

問

6月議会で「建設

ゴルフコンペの参加 は問題ないのか

平成20年4月に妻

始めたそうです。 をたくさん植えて供養 前好きだった曼殊沙華 子さんの死を惜しみ生 れました。篤さんは咲 したいとの思いで植え (咲子さん) が他界さ

ています。 新たな観光名所になっ 内外からたくさん集ま 新聞や報道等で知った 段の550mまで伸び ら始め、現在は上下2 方々が一目見ようと市 平成20年の秋70mか 伊佐市を代表する

紅葉、

本城のおきな草

忠元の桜や曽木の滝の の観光名所があります

伊佐市には、

草木花

笑顔が咲き誇る場所づくり 篤 さん

紹介します。 華)の栽培・管理をさ く彼岸花(別名曼殊沙 の向かい側河川敷に咲 の頃郡山八幡神社入口 れている上田篤さんを 今回は、

暮らしで食事や身の回 篤さんは自宅に一人

います。

を楽しんでいらっしゃ

可憐な姿や壮大な景色 んの人々が訪れ、その







りのことは全て自分で

秋のお彼岸

毯。たくさんの笑顔が 空の下に広がる赤い絨 されています。 あふれる場所になった 話してくださいました。 苦にならないと元気に の咲く河川敷の斜面も 光景を奥様はきっと喜 います。 んでいらっしゃると思 今年も澄み切った青 趣味は読書、 彼岸花



第 2 回

新庁舎建設の いま

工事が進められています。 オックリ、来年9月の完成に向けて着々と建設を建設検討委員会が開催されてから7年8年成30年3月26日、第1回伊佐市新庁 は

ました。 姿を現した、現在の進捗状況を取材し



西松建設・大平所長より、工事の進捗 西松建設・大平所長より、工事の進捗

と話されました。と覧され、「メを買より「耐用年数は」と質され、「メームは」との問いに、「解体工事中に3件ームは」との問いに、「解体工事中に3件の説明でした。「住民より騒音などのクレンスを行うことで耐用年数は長くなる」ととがまり、「耐用年数は」と質され、「メーを買されました。



こ。いただき新庁舎のイメージがわいてきましとができない部分を、見ながら説明をしてとができない部分を、見ながら説明をして、鉄骨の柱や天井の素材など普段見るこ



映すモニター外からは見えない、中の工事の様子を

公共事業設計単価の推移

公共事業設計単価とは公共工事の費用積算に用いるためのもので、47都道府県別に毎年 設定されます。人件費や建築資材の高騰が顕著です。

	令和7年(2025年)	令和2年(2020年)	平成26年(2014年)	
普通作業員(昼間)	20,800円/人	17,700円/人	14,500円/人	
生コンクリート	25,000円/㎡	17,500円/㎡	15,500円/㎡	
アスファルト	13,000円/t	11,000円/t	11,500円/ t	
鉄筋コンクリート U型溝	18,000円/個	10,700円/個	7,180円/個	

事業費の内訳

- 令和7年9月1日現在で発注済のもの。(未発注のものもあり全事業費ではありません)
- 千円以下を省略しているため、合計とは一致しない場合があります。

単位:千円

	新庁舎建設	ふれあいセンター 大規模改修	関連経費	計	
事業費	4,518,922	1,654,297	28,205	6,201,425	

財源の内訳

• 千円以下を省略しているため、合計とは一致しない場合があります。

単位:千円

	基金*1	起債 ^{*2}	補助金	一般財源	計
新庁舎建設	1,645,584	2,482,300	30,689	360,349	4,518,922
ふれあいセンター 大規模改修	29,946	1,431,900	19,031	173,420	1,654,297
関連経費	_	_	_	28,205	28,205
計	1,675,530	3,914,200	49,720	561,975	6,201,425

※1 基金:特定の目的のために積み立てたお金。

※2 起債:地方公共団体が1会計年度を超えて行う借入れ。

令和7年

第4回定例会のお知らせ

○本会議は午前10時開会です。

11月

12月

4日(木)	本会議(2日目)一般質問						
5日(金)	本会議(3日目)一般質問						
8日(月)	本会議(4日目)一般質問						
11日(木)	11日(木) 本会議(5日目)総括質疑						
15日(月)	総務産業委員会(9時から)						
120(円)	文教厚生委員会(13時30分から)						
16日(火)	一般会計予算決算委員会(9時から)						
19日(金)	本会議 最終日						

※日程は変更になることがあります。 詳しくは議会事務局(☎23-1335)に お問い合わせください。

お知らせ

これまで、月初めに「広報いさ」と同時に定例会日 程及び各議員の一般質問内容をお知らせするチラシを お届けしておりましたが、「広報いさ」の発行回数及 び発行日の変更に伴い、お届けができなくなりました。 ご了承ください。

各議員の一般質問内容や予定日等は伊佐市ホー ムページをご覧いただくか、議会事務局(電話23-1335) までお問い合わせください。

68号の表紙は…

「伊佐農林高校農林技術科の林業専攻班」の皆さん です。林産物利用の教科で椅子の製作や木炭づくりな どを授業や実習で取り組まれ、製作された椅子や木炭 は、12月に伊佐農林高校で開催される大農林館祭り で販売され、地域の方々と交流を深められています。

議会をスマートフォン・パソコンでも視聴で きます。

(市議会の生中継や録画を映像配信しています)

【伊佐市ホームページ】 【行政・議会】 【議会】



【議会インターネット映像中継】

大口庁舎、菱刈庁舎、まごし館では 議会ライブ中継をご覧になれます。



「伊佐市議会だより」で、議会のさ まざまな情報をお伝えしています。

編集・発行責任者

議 長 福本 千枝子

議会広報等特別委員会

委員長 畑中 香子 彩子 副委員長 楠元 小田原 宏 員 浩久 中村 豊喜 有郷 浩-



ます。 ターネット配信を大いにご活用いただき、 り詳しく知るとともに、特集記事などを増やし、市民の皆様 と強みを発揮し活動してまいりますので、 目指してまいります。 ついても読み手の立場に立った広報誌づくりを、 にわかりやすく「市政のいま」を届けなければと考えており 最後になりますが、 また、文字の大きさや読みやすさ、 これからも議員15人がそれぞれの立場

レイアウトなどに

同で

議会活動に触れて 議会だよりやイン や今号の新庁舎建設の取材を通じて事業費や財源の状況をよ ただき、 てその職責の重さを深く感じた貴重な1年ともなりました。 こすことができました。 議会広報等特別委員会の委員に就任し、学校給食センター 市議会議員の職を仰せつかり、 市議会議員として自分の役割を探求していくうちに、 おかげさまで、この間に様々な経験と勉強をさせてい 頭と体をフル活用していく、 1年が経過しようとし 目まぐるしい日々を過

小田原

宏